

へ、
「オムスク」政府新紙幣発行局
設置提案（日本案）

MT 3.4.1.24 -15

317

3-0803

0188

大正八年一月

通商銀行留三付

外務省西比利亞經濟援助部調査課

MT 3.4.1.24-15

318

23-24

3-0803

0189

過激派發行ノ留券キテ

沿海州及黒龍州ニ於テ過激派發行ノ紙幣ハ沿海州ハバロフス中ニ於テ過激派首領ヲ以テ、百萬元ノ執政時代ニ於テ十留券ニテ五留券ノ發行高總額ハ百萬元アリ、猶ホ五留券約六百萬元發行シタルモ、今府國立銀行ニ於テハ十留券ニテ五留券ノ發行ノ際ニ同銀行ニ交渉アリシモ五留券發行ノ際ニ何等ノ交渉ナカリシヲ以テ過激派没落後同銀行ニ於テハ五留券ニテ五留券ノ發行ハ實際ニ過激派首領ヲ以テシテ逃走ノ際紙幣所別機ヲ持チ去リタル懸念アルヲ以テ事實上政權ヲ掌握シ、除發行シタルモノハ印章ヲ押捺シテ正當ノ紙幣トクルト公認スル手段ヲ取リ、故ニ同五留券ハ分属

MT 3.4.1.24 -15

319

市場ヨリ數ヲ増タリ、猶ホ同五留券ハ一時アラブスエデンスクニモ流通セシガ、今府國立銀行ヨリ要求アリ、或中國立銀行ハ流通ヲ禁止シタリ、其ノ他今府國立モ武市過激派發行ノモノハ紙幣盛ニ流入シ一時約六百萬元達セシコトアリシト稱セラル、モ過激派没落後列國ノ承認ヲザル一地方一時の政府ハ何等ノ準備ナクテ發行シタル紙幣ヲゴトナレバ、ロマノア朝時代ノ同紙幣著ク列國ヨリ公認セラル、ケレンスキー時代ニ發行セル紙幣トハ同クアラムノレケウツ、紙幣ニテハ一割、二割ノ値同キヲ生ズルニ至リ、一般經濟金融ハ非常ノ不便ナリ、生ズルニ至リテ以テ、今府市廳哈府國立銀行等ニ於テハ整理ニ意心スルニ至リ、バロフスノレ、紙幣ニ對シテモ國立銀行、印章ヲ捺印セルモノニ

MT 3.4.1.24 -15

320

非ハセテ受取ラザルコトナレバ以テハローレン紙幣、
如キハ、昨府市民其ヲ危ニ受取ラザルヲ以テモ亦タ自
然、昨府市場ヨリ、影ヲ隠スニ至レリ而シテ此ノ紙幣、整
理ニツイテハ同府ノ内外官民其ヲ痛切ニ不便ヲ感セルヲ
以テ或ハ、オモク政府ニシテラヌノレナクヨラレ紙幣ヲ公認
セシムルコト、或ハ、借取シヨリ其ヲ整理ヲナスベシト云フモノアリ
或ハ、オムスク政府發行ノ新紙幣外替ニヨリテ整理
スルヲ尋種々其ヲ整理ニツキ上筋心セリ

黒龍州ニ於ケル過激派紙幣ハローレン執政時代ニ於
行セシモノ約ハ千葉留アリ猶ホローレン没落後アレキセ
一アスキ一時代ニローレン紙幣、同一紙幣約千六百萬
留ヲ發行セリ、猶ホローレン逃走ノ際百留紙幣ノ余
刑土ヲ携ヘ去リタル疑アリ要スルニ約一億留ハローレン紙幣

流通スルモノ昨府國庫銀行ノ倉庫ニシテ布度余、
金塊アルモ武市ニ於テ過激派暴徒ノ際國庫銀
行ニ配入、現屋有價紙券等ヲ携ヘハローレン避
難シ今猶ホ歸リ来ラザルヲ以テ此ノ億留ハローレン紙
幣ハ何等ノ準備ナクシテ流通セルモノアリ此ノ紙幣ノ
種類、五留十留十五留二十留等ノ留券ナリ故ニ
ローレン紙幣ト曰紙幣及ビローレンスキ一紙幣トハ非常ナ
ハ価値アリ、特ニ武市ノ封岸ニ至テハ那ノ里ニ河アリ利
ニ致ラ且ソ各者此ノ紙幣ヲ集メシヨリ相場ノ高低ニヨ
リ射利ヲナスニ特種ノ技能アルモ、那商人ハ他日貨
幣整理ノ新アルベキヲ見越セリト眼前ノ高低ニヨリ
寄利ヲ博セシトスルモノト兩相待チ黒河ヲ中心
トシテ、銀ニシテ紙幣及ビローレンスキ一紙幣トナレバ

MT 3.4.1.24 -15

325

3-0803

0193

Handwritten Japanese text on page 329, consisting of approximately 15 vertical columns of cursive script.

MT 3.4.1.24-15

329

Handwritten Japanese text on page 328, consisting of approximately 15 vertical columns of cursive script.

MT 3.4.1.24-15

328

3-0803

0195



光緒二十一年閏五月

光緒二十一年閏五月... 欽此

MT 3.4.1.24-15

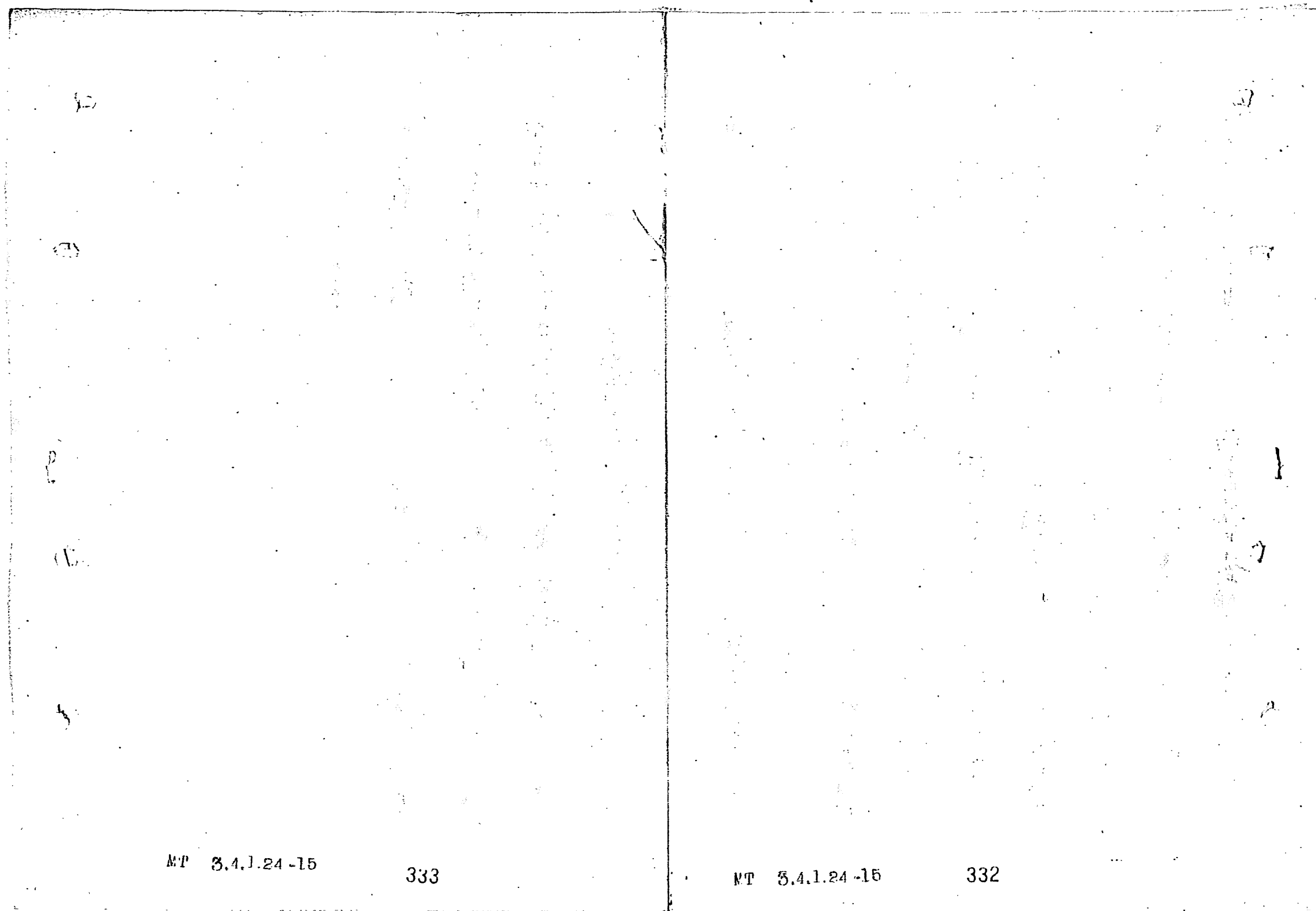
330

光緒二十一年閏五月... 欽此

光緒二十一年閏五月... 欽此

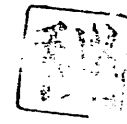
MT 3.4.1.24-15

331



3-0803

0197



米國へ註文ノ德國新紙幣引渡問題ニ關シ帝國政府ノ態度大體左ノ如ク決定セントス

一、列國ノ協調ヲ保ツタメ英佛政府ニ於テモ紙幣ノ引渡ニ同意ナルコト

一、「オムスク」政府カ該紙幣ニ責任者ノ名ヲ捺印シ且「オムスク」政府ニ於テ責任ヲ負フ旨ノ文句ヲ記入スルコト

一、多額ノ紙幣ヲ「オムスク」政府ニ交済スルハ益々幣制ヲ紊亂セシムル虞アルヲ以テ交済ノ數量ヲ制限スルコト即(一)過激派發行

ノ紙幣ヲ禁止シ(二)「オムスク」政府政費ヲ支辨スルタメ必要ナル程度ニ於テ「オムスク」ニ於ケル日英佛米代表者ノ同意ヲ經

テ引渡スコト
一、「オムスク」政府保有ノ金ニ付テハ列國トノ交渉アルヘキコト

MT 3.4.1.24.15

334

秘

軍需流通状況及支自高

我派連年公債支拂高、軍需及朝鮮銀行券の流通に
支拂高目下軍需支拂高が如く増進し、其の流通後
見知方面の流通は、流通高の増加に、順次起す、
其の流通高、流通使用の便、行動上止るを得る諸般限
他、自然流通に放任する、供集地北満洲方面に、同地
方流通の増進、朝鮮銀行券の流通に、使用の状況より、最
近、放る軍需及朝鮮銀行券支自高、示せる如し

MT 3.4.1.24-15

335

軍需及朝鮮銀行券支自高 大正十一年三月現在

区分	軍需	朝鮮銀行券	計
浦南方面	七、二〇、〇〇〇	五、六、七、五〇〇	一、二、八、七、五〇〇
北滿方面	二、六、二、四〇〇	一、一、八、八、〇〇〇	三、八、一、二、四〇〇
關東	一、八、六、〇〇〇	五、六、三、〇〇〇	七、四、九、〇〇〇
計	一、一、六、八、四〇〇	一二、一、五、五〇〇	二、三、八、三、九〇〇

MT 3.4.1.24-15 336

通貨及通貨代用券，種類並其流通狀況，露國革命以來，過激派，暴政，無政府主義，

貨物に如きものに到らば兌換停止に際し留る累産は併せて
 其の片影も上らず、現在市場に流通してゐるものは有餘の
 貨及其の代用券を列擧すれば次の如きものがある。

及、其ノ八、甲券ヲ列シ、厚クスルハ次ノ如ク
 (1) ロマノフ紙幣 (額面一圓、三圓、五圓、一〇圓、二〇圓、五〇圓、一〇〇圓)
 (2) ケレンズキー紙幣 (額面二五〇圓、一〇〇〇圓、一五〇〇圓)

自
公
債
証
書

金利短期國庫証券 額五萬圓

(5) 春利短期國庫証券 100,000 圓

國庫証券、公債、專利札

(7) 收入印紙裏面國庫銀行各圖庫印章及臺紙

子魁淨元
額面五哥

實六舖二留三望五福堂司

鄧侯
字
圖
字
有
之
夾
標
雲
鶴
而
哥
三
哥
三
哥

一。哥。二。哥。三。哥。

(7) ケレンスキー政府發行レツル様代印券、額面一丹、二丹、三丹

3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276
277
278
279
280
281
282
283
284
285
286
287
288
289
290
291
292
293
294
295
296
297
298
299
300
301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
338
339
340
341
342
343
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363
364
365
366
367
368
369
370
371
372
373
374
375
376
377
378
379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413
414
415
416
417
418
419
420
421
422
423
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440
441
442
443
444
445
446
447
448
449
450
451
452
453
454
455
456
457
458
459
460
461
462
463
464
465
466
467
468
469
470
471
472
473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483
484
485
486
487
488
489
490
491
492
493
494
495
496
497
498
499
500
501
502
503
504
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518
519
520
521
522
523
524
525
526
527
528
529
530
531
532
533
534
535
536
537
538
539
540
541
542
543
544
545
546
547
548
549
550
551
552
553
554
555
556
557
558
559
560
561
562
563
564
565
566
567
568
569
570
571
572
573
574
575
576
577
578
579
580
581
582
583
584
585
586
587
588
589
590
591
592
593
594
595
596
597
598
599
600
601
602
603
604
605
606
607
608
609
610
611
612
613
614
615
616
617
618
619
620
621
622
623
624
625
626
627
628
629
630
631
632
633
634
635
636
637
638
639
640
641
642
643
644
645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700
701
702
703
704
705
706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717
718
719
720
721
722
723
724
725
726
727
728
729
730
731
732
733
734
735
736
737
738
739
740
741
742
743
744
745
746
747
748
749
750
751
752
753
754
755
756
757
758
759
760
761
762
763
764
765
766
767
768
769
770
771
772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795
796
797
798
799
800
801
802
803
804
805
806
807
808
809
810
811
812
813
814
815
816
817
818
819
820
821
822
823
824
825
826
827
828
829
830
831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
841
842

（附）
官衙
各團體
發行
凡百
留聲
曲
國
三

銀行外支元

(4) 過激派發行紙幣

(a) クラスノシケヨコ紙幣、哈爾濱、面ノ地方的貨幣ニシテ
 同地國主銀行哈爾濱支店若クハ地方廳ノ印章ヲナ
 捺セルモノ(額面一〇留、二五留)
 (b) ハウヒ紙幣、武市方面ニ主トシテ流通セル地方的
 貨幣ニシテ前項全様ノ印章アリモノ(額面五留、一〇留
 一五留、二五留、一〇〇留)
 (c) アレキセーフスキー紙幣、アレキセーフスキー政權掌
 握當時ニ發行セル前項全一様式ノ紙幣(額面一留、三留)
 之等各種ノ通貨並通貨代用券中一般ニ流通シ得ヘキモノハ
 「ロマノフ・ケレンスキー」時代ハ發行ニ係ル各種兌換券並代
 用券、小額利札、及郵便切手等トス而モ市場ニ最モ多ク
 存在スルハ「ケレンスキー」時代ニ發行セル二〇留以テノ兌換券並代
 用券ニシテ「ロマノフ」時代ハ小額紙幣ハ甚ク尠ク從テ大額紙幣

MT 3.4.1.24-15

339

トハ額紙幣トノ交換ニ若テハ打歩ヲ生シツル状態ナリ斯
 如キ幣制紊乱ノ状態ニ鑑ミ曩ニ聯合國間ニ國際留發行
 ノ議起リシカ實行ニ到ラズシテ止ミタリ
 我派遣軍ハ偏チ軍票並朝鮮銀行券ヲ其ノ支拂ニ使用
 シ「ワール」目下當初ノ如キ批難ヲ耳ニセス而モ軍ハ軍票ヲ
 其ノ自然ノ流通ニ放任シ作戰上必ムヲ得サル場合ニ限リ
 方針ヲ採ル結果北滿方面ニテハ主トシテ流通円滿ナル朝鮮
 銀行券ヲ使用シツアリ

340

金融機關

浦潮ニ於ケル外國銀行ヲ挙クヘハ左ノ如シ
 日本、松田銀行部(朝鮮銀行支店)正金銀行支店
 英國、香港銀行支店
 佛國、バンクダレドシンス、パルクデラヌトリ正金銀行支店

MT 3.4.1.24-15

米
穀
類
の
輸
入
額
は
前
年
に
比
し
増
加
し
た
と
見
え
る
。

MT 3.4.1.24 -15

341

3-0803

0202

秘

南潮 本署着

大正八年十一月十四日 前四

松平政務部長

内田外務大臣

京代並回答ハ

米米政府ハ
ルケレンスミナ

米二〇号

米米政府ハ新米穀計紙幣ニ関スル件

往來才一〇号ニ関シ一月十三日ニモトニカ

本官ニ語ル事ニ依レハ紙幣積戻ノ件ハ

該紙幣ニ適当ノ責任者署名ノキメ日英

米米政府間ニ協議ノ上実行シル由ニテ

在當地オムス政府大蔵省代表者カカ

チエフスキー」同 一ハ未訪シ英米政府

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24 -15

342

於テ右紙幣引渡方斡旋セラレキ旨依頼

ニ来リタルモ自分ハ本件ニ関シ何等政府

リ聞キタルコトナキニ付本米政府ハ不取敢在

依頼ノ趣ヲ電報シ置キタルハ日本側ニ於テ

ハ如何ナル態度ヲ執ルハヤト尋ネリ

付本官ハ何オ本米政府ヨリ聞キタルコトナ

キ旨ヲ述ビ只往來才一〇号ノ次ヲシテ

置キリ本件ニ関シ駐米大使ト米米政府ト

ノ間ニ何オ意見ノ交換アリタルハ次ナルヤ

至ル詳細ノ義由面モシ請リ

MT 3.4.1.24 -15

343

秘

浦島度大正八年一月十四日
午前九時
午前九時

外田外務大臣 相平政務部長

第二二二号

德電第二二〇号、関シ

一月十四日佛国外交代表者代理カウルツ
ソウ大尉（カウルツ）伯一月二日當地度カ
スウミ出張中代理）カビレヨシヨリ機手モ
ルニ通ノ電報ヲ讀聞カレタルカ其要領
ニ依レハ

米國政府ハ一旦露國ニ引渡ヲ拒絶シタ

大正八年拾月四日 記録第二部接受

ル新紙幣ニシテ若シカムスク政府カ談紙
幣ニ責任者ノ名ヲ捺印シ且カムスク政府
ニ於テ責務ヲ負フ旨ノ文句ヲ記入シ且
日英佛政府ニ於テ懸議ナキニ於テハ引渡
シ実行スルモ是モ 意旨ハナシテ
レクル趣駐米佛國大使ヨリ電報アリ
ミナレビレヨシバ右ノ如キスタンプヲ捺
コトハ然ルヘキモ右捺印ハカムスク政府
ハ勿論日英政府ニ於テモ懸議ナカルヘク
何レニモ可成速カニ引渡ヲ実行セシム

MT 3.4.1.24-15 345

MT 3.4.1.24-15 344

ルット時宜、適スト墨旁スル旨駐米佛
國大使に迄電セル由ナリ尚、オウルクソルハ
平和會議ニ於テ露國民(オムスク)政府
・アラム・ヲ非公武ニ代表シテ發言スル爲
メルブオノ合度駐米露大使ヲタラユツカ同
會議ニ列席スルコト、決シタル旨照シテ
ヨリ電報ニ接シタル由宛メルセルオムスク
・到着ノ上ルニヨール大使ハ浦潮ニ帰ル旨
ナリレリ更、佛國政府ノ命ニ依リ平和會
議中自然オムスク政府ト重要問題ニ関

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

346

シ協議ヲ要スル場合ニ多カルヘキ、自引
續キオムスク・駐在スルコトナリタリ之ニ
或リ一週間位ノ豫定ヲ以テ帰浦スルニ至
ルヤ之知、レサレトモ直々ニオムスク・引返
ス旨ナル旨内報セリ

MT 3.4.1.24-15

347

文書課長

大臣

次官

政務

通商

電報(暗)機

主管

送第

年 月 日 起草

主任
西比利亞
援助部

電送第一〇〇號
八年二月四日 八時五分發

大藏大臣
次官
理財局長

佐浦

貴電

ケレンスキー

新代

米國

外務省

後代部中ニ書入任者ノ名ヲ捺印シ
同部中ニ於テ書入任者ノ名ヲ捺印シ
ヲ記入シ且ツ口英傳ニシテ送附
ナキニ於テハ之レヲオウスリ送付
スルモ之ヲオウスリ意向ヲ知シ傳國
以テ在ニク意ハナカ思フニ如
ニ條件ヲ以テ新代部中ヲオウスリ
以テ之レハ益々心比中ニ移ル

MT 3.4.1.24-15 349

MT 3.4.1.24-15 348

三

幣中割ヲ文系乱セシムル事ハアンラニテ
 帝國政府ハ本件ノ決断ヲ生シ
 其ノ手續トシテ東京ヲ米國東他諸大
 國代表者
 係印付ニシテ義ヲ示シ
 其在オムスル在後新案提出トシテ新案アリカシ
 一オムスル政府ニ新紙幣發行局
 ヲ設ケリ
 二在米政府ハ日米英佛伊代表者
 大正八年拾月四日 記録第二部接受
 外務省
 ヲリ咸リ露國人ヲ總裁トスル聯合
 本部ノ令ノ監督ノ下ニ立リ
 三新代紙幣發行ハ大體左ノ方法
 ニ依ル
 一聯合國側ヨリ西比利亞ニ美金
 千五萬二千五百ハ其ノ金額ヲ聯合
 國中央銀行ニ送ケラレテ
 行局準備勘定ニ拂フニ至リ

MT 3.4.1.24-15

351

MT 3.4.1.24-15

350

3-0803

0207

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

當トレテ発行局ヨリ代リ新紙幣
 ノ發行ヲ交クルコトヲ得セシム
 四、新紙幣ト前記五國中一國ノ本
 位貨トシテ、正金、銀、銅、鐵、紙幣 概シテ換算ナラ
 定、正金、銀、銅、鐵、紙幣 在、正金、銀、銅、鐵、紙幣 一國ニスルキヤ、五國
 外務省
 一、假令ニ待ツルキモノナルモ、似リニ
 之ヲ英國トスルハ、新紙幣中トシテ、正金、銀、銅、鐵、紙幣
 換算ナキハ、一磅、正金、銀、銅、鐵、紙幣 四十留トス而
 シニ、新紙幣中ト他國本位貨トシ
 換算ナキハ、正金、銀、銅、鐵、紙幣 磅ト當換ナキ貨
 ト、正金、銀、銅、鐵、紙幣 爲替お場ニ依ル
 五、新紙幣ノ發行ハ、正金、銀、銅、鐵、紙幣 必要ノ金額
 準備トス

MT 3.4.1.24-15

353

MT 3.4.1.24-15

352

3-0803

0208

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

茲行々カ其保有る金ヲ準備
 トシテ發行スル場合ニハ其準備
 ハ一磅ニ付四十留ノ割合ニ依ル
 六、新設部ノ所積者ハ何時ニテモ
 發行爲ニ之ヲ指示シ之レトシテ
 ニ各聯合國中央銀行宛ハ切手
 ノ振出ヲ請求スルコトヲ得
 七、各聯合國中央銀行ニ委託ノ
 準備資金ハ所定ノ方法ニ依リ運
 用スルコトヲ得
 前項ノ利息金ハ積立テ、之ヲ乃
 替お傷ノ費動ニ因ル損失補填
 資金トス
 ハ、お替あ傷ノ費動ニ因ル損失ハ
 オリスクシテ所積ノ金ヲ擔ヒトス而シテ若
 シ結果損失トナリタルトキハ 聯合國

外務省

MT 3.4.1.24-15

355

MT 3.4.1.24-15

354

3-0803

0209

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

ニ於テ相當ノ高ノ金ヲ請フルモノ
トス

外務省

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

秘

發行局設置案

曩ニケレンスキ一政府ヨリ米國ニ註文ノ新紙幣七十億留引渡ノ件ニ關シ米國政府ハ若シ「オムスク」政府ニシテ該紙幣ニ責任者ノ名ヲ捺印シ同政府ニ於テ責任ヲ負フ可キ旨ヲ託入レ且ツ日英佛三國政府ニシテ異議ナキニ於テハ之ヲ「オムスク」政府ニ引渡スニ差支ナキ意向ヲ有シ佛國政府モ右ニ同意ナル趣ナルカ帝國政府トシテハ單ニ如上ノ條件ヲ以テ新紙幣ヲ「オムスク」政府ニ引渡

大正八年六月四日 記録第三部接受

外務省

スハ蓋シ西比利亞ニ於ケル幣制ヲ紊乱セシムル虞アリト認ムルヲ以テ帝國政府ハ本件引渡問題ノ生セルヲ機トシ本件紙幣ヲ利用シ西比利亞ノ通貨ニ關シ應急措置ヲ執ル爲左記發行局設置案ヲ米國其他ノ關係政府ニ提議セハトス

案

一「オムスク」政府ハ新紙幣發行局ヲ置クニ右發行局ハ日米英佛伊代表者ヨリ成リ露國人ヲ總裁トスル聯合委員

MT 3.4.1.24-15

358

MT 3.4.1.24-15

357

四

3-0803

0211

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

會ノ監督ノ下ニ置ク

三、新紙幣ノ發行ハ大體左ノ方法ニ依ル

(1) 聯合國例ヨリ西比利亞ニ送金ヲ要スル

モノハ其送金額ヲ聯合國ノ中央銀

行ニ設ケラル、發行局準備勘定ニ

拂込ミ之ヲ引當トシテ發行局ヨリ

代リ新紙幣ノ發行ヲ受クルコトヲ得

シム

(四) オムスル政府ハ其保有スル金ヲ準備

トシテ新紙幣ヲ發行スルコトヲ得

外務省

四、新紙幣ト前記五國中一國ノ本位貨ト

ノ間ニ標準換算率ヲ定ム右一國ヲ

何レニス可キヤハ五國ノ協定ニ待ツ可キ

モノナルニ假リ、之ヲ英國トスレハ新紙

幣ト磅トノ換算率ハ一磅、付四十

留トス而レテ新紙幣ト他國本位貨

トノ換算率ハ磅ト當該本位貨ト、

爲替相場ニ依ル

五、新紙幣ノ發行ハ當分、間全額準備

トス

MT 3.4.1.24-15

360

MT 3.4.1.24-15

359

3-0803

02 12

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

發行局カ其保有スル金ヲ準備トシテ發行スル場合ニ其準備一磅ニ付四十留ノ割合ニ依ル

六、新紙幣ノ所持者、何時ニテモ發行局ニ之ヲ呈示シ之レト引換ニ各聯合國中央銀行宛小切手、振出ヲ請求スルコトヲ得

七、各聯合國中央銀行、寄託ノ準備資金ニ所定ノ方法ニ依リ運用スルコトヲ得前項ノ利殖金ニ積立テ、之ヲ爲替相場ノ変動ニ因リ損失ノ補填資金トス

外務省

八、爲替相場ノ変動ニ因リ損益ハ「オムス」政府ノ負擔トス而シテ若シ結局損失トナリタルトキハ聯合國ニ於テ相當枚兩ノ金ヲ請スルモノトス

MT 3.4.1.24-15

362

MT 3.4.1.24-15

361

3-0803

0213

電信案(暗)

次官

政務局長

通商局長

102
1023

西比利亞
經濟援助部

加田外務大臣

在英永井代理大使

在米石井大使 弟ハ七号

在佛松井大使

在何台井代理大使

在米石井代理大使
大正八年四月四日 記録第二部接電
外務省 政務局長

電報第四一八号通

在米大使此ノ分ニ付 附記

在米大使此ノ分ニ付 附記

日米銀行ハ此ノ件ニ付 電通ノ付

アルニ付 各分 各分 各分 各分 各分 各分

のナリ 各分 各分

又ハ留米 各分 各分 各分 各分 各分 各分

MT 3.4.1.24-15

364

MT 3.4.1.24-15

363

五

3-0803

0214

電信課長

大臣

次官

内田外務大臣

招平政務部長

第百五号

貴電第四一号、関し

露国當局者及一般人民トモ二十三億紙幣ノ

到来ニハ惡貨整理上多大ノ期待ヲ有シ居

リ米國側ニ於テ右引渡ヲ実行セシメテマ

シラ、持去ラレタルヲ非常ニ遺憾トシ居リ

タルカ今回英佛等モ右引渡シニ異存ナク近

々再ヒ當地ニ到着セシトノ噂アル今日殊ニ

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

365

六

西屋後

通商

政務

會計

文書

參政官

副參政官

徑電第三七七号、カプスチエフスキーノ説明ニ

依レ、今回ノ紙幣ノ不換紙幣及惡貨ト引換

ニ使用スルモノナル由ナル、拘ラス我方ハ本

監督案ヲ提出スル、於テハ假リ、英佛米等

ニ於テ同意スルトスルモ露國側ニ於テハ大

ナル反對ヲ惹起スヘク而シテ右引渡ヲ妨害

セルモノハ日本ナリトシ排日ノ氣勢ヲ高ム

ル虞アリト思フ、右ニモ拘ラス本案提出

スヘキヤ一應中詮議ノ上何分ノ義市圓示

煩レタシ若シ此際是非トモ本案提出ノ所

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

366

意向ナレハ先ツ英佛代表者ニ内密意見
ヲ求メ同意ヲ得タル場合ニ照会ノ案トシ
テ露國側ニ持出スコトニ度シ右様ニ取
計ツモ自然日本側ノ度議ナルコトハ露國側
ニ決レ日本ニ対スル怨嗟ノ声ヲ高ムル虞アリ
豫メ御意ヲ請フ

MT 3.4.1.24-15

367

3-0803

02 16

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

文書課長

機

年 月 日 起章
年 月 日 附

送第

號

主任

主管

西、經、援

次官
政務局長
通商局長

留紙幣發行局案提議ノ件

在浦塩松平政務部長 内田大臣

電(暗)

貴電芥ハ

主入年拾月四日 記録第二部接受

外務省

一亞米利加ニ於テ製造セシ多額ノ留紙幣
ヲ兌換ノ限ナクシテ西比利亞ニ於テ
行使スルハ益々幣制ヲ紊亂セシメ又今回
ノ紙幣ヲ不換紙幣及要領貨ト兌換
使用スルトモ兌換ノ準備ナキ紙幣ニ何
等幣制ノ整理ノ貢獻スル所ナカレシ故
ニ紙幣ノ引渡ハ利害關係ノ減損ニ
於テ同意スルニ至ラズ西比利亞ノ經濟關係

MT 3.4.1.24-15

369

MT 3.4.1.24-15

368

七

3-0803

0217

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp

混乱セシ^{ムルハ明瞭ニシテ之カ為メ不利トモテ蒙ルモノハ殊ラ露國}聯合國及露國、經濟
 的^{及ハカノミナラスカガ伊等他}利益ヲ害スルモノト莫大ナル^{一般ニモ然ル}而シテ^{而シテ}行向設置案ハ北露政府カ英國、援助
 下ニ設置シタル發行向ニ^ハ耗ヲ採リ聯合
 國及露國、利益、タノ西比利亞ニ於ケル
 幣制混亂ノ状態ヲ救済セントスルモノナリ
 北露政府對シテ^{△ナニニ付}最モ^{最モ}重要ナル^{最モ}趣旨
 北露政府發行向、發行セル留紙
 幣、圓滿、流通^{セルヨリハ流通ス}見^見ハ本國及西
 比利亞經濟援助ニ及ボス効果著シ
 カルヘシト信ス^{就テハ}連日及ノ市景見^見ハ甘ミト作^作一紙
 右ノ趣旨ヲ以テ先カ聯合國代表者ノ
 内議ニ附シ^{結ルハ電報アリ}東ニ^{東ニ}與國ノ案トシテ^{與國側}露國側
 持出サレタリ

MT 3.4.1.24-15

371

MT 3.4.1.24-15

370

附屬書類添附

大正八年二月七日 接受

臨時西比利經
濟援助委員會

大藏省

被受01383號

官報乙第二七一號

新留紙幣發行局設置案ニ關スル件

本件ニ關シ別紙寫ノ通在浦鹽今村財務目宛電報相成候間爲念及御通知候

正八年二月七日

大藏大臣 神野 勝之助



次官
政務局長

外務大臣 幣原 喜重郎 殿

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

372

秋

大正八年二月六日 奉電

大藏省理財局一

今村財務官へ高橋大藏大臣ヨリ第二四號

聯合國委員會設置案ニ關シ在浦鹽關係諸國代表者ニ提

行局設置案ニ關シ在浦鹽關係諸國代表者ニ提

議方在浦鹽外務省ヨリ同地松平政務部長ニ電訓同

時ニ英米佛伊駐在本邦大使ニ電報ヨリ本件今後

ノ経過ニ係リテハ自然松平政務部長ヨリ貴官ニ協議可

有之ニ付貴官ハ必要ノ援助ヲ奉ヘラレ本案成立ノシテ先

分盡力相成度關係書類別途郵送ス

星三ケレンスキー政府ヨリ米國ニ注文ノ新紙幣七拾億

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

373

八

3-0803

0219

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp

留引渡ノ件ニ関シ米國政府ハ若シ「オムス」政府ニシテ
該紙幣ニ責任者ノ名ヲ捺印シ同政府ニ於テ責任者
ヲ可ヤヒ目ヲ記入シ且ツ日英佛三國政府ニシテ異議ナキ
ニ於テハ之ヲ「オムス」政府ニ引渡スモ差支ナキ意向ヲ有シ
佛國政府モ右ニ同意ナル趣ナルカ帝國政府トシテハ單ニ
如上ノ條件ヲ以テ紙幣ヲ「オムス」政府ニ引渡スハ益々
西比利亞ニ於ケル幣制ヲ統一セシムルノ虞アリト認ムルヲ
以テ帝國政府ハ本件引渡問題ノ雖セルヲ機トシ本件
紙幣ヲ利用シテ西比利亞通債ニ關シ應急的措置ヲ
執ルニ急要ヲ認ムル所ヲ貴官ヲ在浦塩關係諸國代

MT 3.4.1.24-15

374

表者ニ左案ヲ提議セラレ度

案

「オムス」政府ヲシテ新紙幣發行局ヲ設置セシム
ニ右發行局ハ日米英佛伊代表者ヨリ成リ諸國人ヲ總
裁トシ聯合委員^會監督ノ下ニ置ク
三新紙幣ノ發行ハ次條^ニ方法ニ依ル
四聯合國側ヨリ西比利亞ニ送金ヲ要スルモノハ實送金額
ヲ聯合國中央銀行ニ設ケラル^ル發行局準備勘定ニ拂
込ミ之ヲ引當トシテ發行局ヨリ付新紙幣ノ發行ヲ度
クルフトヲ得シム

MT 3.4.1.24-15

375

ロノオノ政府ハ其保有タル金ヲ準備トシテ新紙幣ヲ發
行スルコトヲ欲ス

四新紙幣ト前記五國中一國ノ準備金ト間ニ標準換率
率ヲ定ム右一國ヲ例トシテ五國ノ換率ニ待テ
チモノナルモ假リニ之ヲ英國トスルハ新紙幣ト磅ヲ換率
率ハ一磅ニ付四十圓トスルコトヲ新紙幣ト他國本位債
ト換率率ハ一磅ト當該本位債トノ爲替相場ニ依ル
五新紙幣ノ發行ハ各分ノ間金銀準備トス
發行局ハ其保有タル金ヲ準備トシテ發行スル場合ハ其準
備一磅ニ付四十圓ノ割合ニ依ル

六新紙幣ノ所持者ハ何時ニモ發行局ニ之ヲ呈示シ之レト引
換ニ各聯合國中央銀行宛ル切手ノ振出ヲ請求スルコトヲ得
七各聯合國中央銀行ニ寄託シ準備資金ハ所定ノ方法
ニ依リ運用スルコトヲ得
前項ノ利益金ハ積立テ之ヲ爲替相場ノ変動ニ因ル損失
ノ補填資金トス
八爲替相場ノ変動ニ因ル損失ハロノオノ政府ノ負担トス而
シテ若シ結局損失トナリタルトキハ聯合國ニ於テ相當散済ノ途
ヲ講タルモノトス

被受01613



大正八年二月十日
 高橋大藏大臣
 第四二號
 聯合國共同ノ下ニ新留奈行ノ件ニ関シ御訓
 電令十日當アラコエニテ落年浦塩滞在中
 松平政務部長トモ打合セタル所アルモ本件關
 シテハ未タ入電ナカリシヲ以テ別ニ協議シタルモノナラ
 依テ小室ハイルクツク行ヲ中止シ列單ノ都合上
 テクニ出テ直ニ哈爾濱ニ引返シ同地ニ於テ松平
 政務部長ト打合セ必要ニ應シテハ浦塩へモ出

MT 3.4.1.24-15

379

九二

大藏省理財局

大正八年拾月四日 記録第二部接受大

藏 省

MT 3.4.1.24-15

378

外務次官幣原喜重郎殿

大正八年二月十三日
 大藏次官神野勝之助
 聯合國共同ノ下ニ新留紙幣
 發行ノ件ニ關シ別紙寫ノ通今村
 財務官ヨリ來電有之ト付右及
 送付也



附屬書類添附

大正八年二月十四日接奉

臨時西北利經
濟援助委員會

監理



九

3-0803

0222

張次議スル等本案成立ニ付同部長ト候
カスニ又岡田事務官モハ官ト共ニ哈爾濱ニ出
テ直ニ浦塩ヘ歸任シ本件ニ付盡力スルコト
セリ尚ハ官ハ哈爾濱着ニ概ホモヤ三日頃ト
ナルヘシ尤モ目下松平政務部長ハ事件ノ
進行照會中ナレハ或ハ同部長ノ意見ニ
依リ取急キ歸還シ要モトノ事ナレハ豫定
ノ如クイルクツク迄出張數不ヤモ計リ難ク此
儀豫ノ御食置相成度

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

380

電信課長

大臣

次官

政務

通商

人事

會計

文書

參政官

副參政官

九暗

浦塩新徳元大正六年二月二十七日四時
本省着 全 二十日午前七時五

内田外務大臣

松平政務部長

第一三〇号

貴電第六六号ニ関シ

二月二十七日「モリス」大使ニ面會シ御訓令ノ趣
ヲ説明シタル上帝國政府ノ案ヲ内示シタル處
恰モ米國政府ヨリ同大使ニ電報アリタリトテ
讀聴カセタルが大要「マニラ」ニ保管シ紙幣ハ次
ノ便ニテ浦塩ニ送ラルヘキニ付右紙幣ノ内（総
額不明）五億留火ケヲ直チニ「オムスク」ニ送り同

紅 大正六年二月二十七日（浦塩第二部接獲）
（浦塩）（浦塩）（浦塩）

政府当局ニ引渡スヘシ但シ引渡 前米國監督
ノ下ニ「オムスク」政府カ義務ヲ有スヘキ文句ヲ
明カニ捺印セシムヘシ紙幣ノ紙幣ハ更ニ訓令
スル迄「ハイド」在浦塩米國商務官ニ於テ保管ス
ヘシトアリ大使ハ右五億留ノ引渡シニ関シ日
本政府ハ異議アル次第ナルヤト云ヘルニ付右
ニ関シテハ一應政府ニ請訓スヘキモ主義トシ
テ本案ニ対シ大使ノ意見ヲ承知シ度キ旨述ヘ
タルニ大使ハ一應研究スヘキモ「オムスク」政府
ニ於テ之ヲ承諾スヘキヤ願ル疑ハシク之カ為

捫着ヲ起ス虞無キヤトテ露人ノ感情ヲ氣遣ニ
居ルモノノ如ク尚斯ノ如キ問題ハ寧ロ巴里ノ
聯合國會議ニテ決定セラルヘキ問題ノ如シト
テ餘リ氣兼ねセヌ模様ナリレカ更ニ研究ノ上
返答スヘシト述ヘタリ本案モウリスニ示シテ
以ハ米國領事ニ示スヘキヤ又ハ商務官ニ協議
スヘキヤヲ同大使ニ相談セル處自分ニ協議セ
ラレタレトノ希望アリレ為ナリ

(續キ)

MT 3.4.1.24-15

383

3-0803

0225

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

文書課長

大正八年三月三日起草

年 月 日 附

送第

號

主任

次官
政務
通商局長

主管

西、経、産

委員長

1919

電送第一九七七號
大正八年三月七日午後六時分發

秘密

内田大臣

在浦塩松平政務部長

電

貴電

大正八年拾月四日 記録第二部接受

貴電第一三〇号ニ関シ

外務省

西比利亞ノ幣制如何ニ經濟上影響有
スル所重大ナルヲ以テ本邦政府ノ深ク留
意スル所ナリ然ルニ今多額ノ留紙幣ヲ
「オムスク」政府ニ交付スルニ於テハ紙幣ノ過
發ヲ誘致シ為ニ西比利亞ノ幣制ハ益々
混亂シ聯合與國ノ利益ヲ害スルニ至ル
ノ虞アルヲ以テ其引渡ニ際シ信用維持
ノ手段トシテ發行局設置ヲ提案シタル

MT 3.4.1.24-15

385

MT 3.4.1.24-15

384

3-0803

0226

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp

次方ニシテ引渡シノモノニ異議アルニアラス但
留紙幣ニヨムスクレ政府ノ責任ヲ負フ
旨ヲ捺印スルニシテハ信用保持上充分
ナラスト認ムルヲ以テ然ノ趣旨ヲ充分先
方ニ説示セラレ~~ル~~引渡前ニ於テ發行
商案ニ付テ考究ヲ遂ケルムニ極力交渉シ
其結果電報アリタシ

外務省

MT 3.4.1.24-15

386

3-0803

0227

九暗 南堀將徳全大正六年二月二十七日辰四、三〇
本省着 金 二月六日 前七、四三
内田外務大臣 松平政務部長

第一三〇号

貴電第六六号ニ関シ

二月二十七日「モリス」大使ニ面會シ御訓令ノ趣ヲ説明シタル上帝國政府ノ案ヲ内示シタル處恰モ米國政府ヨリ同大使ニ電報アリタリトテ讀聴カセタルが大要「マニラ」ニ保管シ紙幣ハ次ノ便「テ浦塩」ニ送ラルヘキニ付右紙幣ノ内総額不明五億留支ケテ直今ニ「オムスク」ニ送り同

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

387

政府当局ニ引渡スヘシ但シ引渡 前米國監督ノ下ニ「オムスク」政府ノ義務ヲ有スヘキ文句ヲ明カニ捺印セシムヘシ殘餘ノ紙幣ハ更ニ訓令スル迄「ハイド」在浦塩米國商務官ニ於テ保管スヘシトアリ大使ハ右五億留ノ引渡シニ関シ日本政府ハ異議アル次第ナルヤト云ヘルニ付右ニ関シテハ一應政府ニ請訓スヘキモ主義トシテ本案ニ対シ大使ノ意見ヲ承知シ度キ旨述ヘタルニ大使ハ一應研究スヘキモ「オムスク」政府ニ於テ之ヲ承諾スヘキヤ頗ル疑ハシク之カ為

MT 3.4.1.24-15

388

捫着ヲ起ス虞無キヤトテ露人ノ感情ヲ氣遣ヒ
居ルモ、如ク尚斯ノ如キ問題ハ寧ロ巴里ノ
聯合國會議ニテ決定セラルヘキ問題ノ如シト
テ終リ氣采リセヌ模様ナリニカ更ニ研究ノ上
返答スヘシト述ヘタリ本案モワリスニ示シ
以ハ界國領事ニ示スヘキヤヌハ商務官ニ協議
スヘキヤヲ同大使ニ相談セル處自分ニ協議セ
ラレタレトノ希望アリセタリ

(續キ)

MT 3.4.1.24-15

389

二六
二九
暗

浦坂憲太郎 八月二日
本署 八月九日

内閣事務大臣 松平政務局長

第一三〇号 読キ

更ニゴリオフトニ面会同席、東亞ヲ執
リタルゴリオフトハ四年英米代表
者カ率先シテ紙幣發行ニ賛スル
案ヲ提出セル処(客年従軍第三五
号)其後本國政府ヨリ紙幣ニ賛シ
テハ米五ニ於テ着手シタル事アル

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

390

ニ付干渉スリトテ避クヘイト命令ア
リタルガ其後手ヲ引キタル決意アリ
而シテ今回紙幣ノ引込ニ付シ
テハ英米政府ニ於テ既ニ同意ヲ蒙
タル事ナリ五億留ハ大ナル額ニ非ラズ
トモ今回ノ引込シテ止ムルコトハ無理
ナラレトノ口吻ヲ漏ラレタル事案ニ異
ナル一應研究トモ意見ヲ申述アヘキ
モ極メテテリケートナリト申居リタリ
佛伊ニハ異日話スヘシ鼻見ニ依リテ

MT 3.4.1.24-15

391

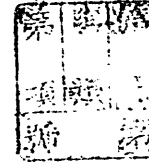
億留ノ引込、案レテハ既ニ英佛モ
成シ米政府ハ既ニ命令ヲ發シ、
スリ政府ニテハ之ヲ期待シ、
自ヤ右ノ今日右引込ヲ妨クル
ハ帝室ノ爲メ極大ニ不利ナ
惹起ス、キハ、金銀モ大ナ
ニ日本案ハ將來ノ監督案トシ、
ノ引込ハ何等異議ヲ唱ヘサル
ルヘト思フ、此点ニ案レテ急
ノ義國モシテ

MT 3.4.1.24-15

392

次友

用再回



文書課長



大正八年三月十日

大正八年三月十日

大正 年 月 日起草

同 八年 三月 十一 日 附

別紙

主任



浄書 校正 原

送第 一 二 八 號

大正八年三月十日

主管

幣原 次官

神野 大藏次官

留紙幣發行局設置件

大正八年三月四日

首題ノ件ニ付テ別紙甲号ノ通り在浦留

大正八年三月十一日記録第二部接受

外務省

松平政務部長ヨリ来電有之別紙乙号

ノ通り回電致シ置云係レ段中進云也

別紙係付

MP 3.4.1.24-15

394

MP 3.4.1.24-15

393

3-0803

0232

甲乙

大正八年二月二十七日 内閣府

内田大臣

松本政務部長

貴電留紙幣發行局案、閣下より

七月二十九日大使、初会、右帝國政府案

の内案を以て、中初会、報告、説明を以て

口頭、今、本件、閣下、米國政府より

同大使、電報到着、右、同大使、讀

上、所、取、其、要、点、を、以、て、

外務省

目下、この二條、中、一、條、幣、の、便、

以、中、漸、に、送、致、す、中、一、條、幣、中、

(五、條、幣、五、億、留、入、直、に、之、リ、オ、ル、ス、)

に、送、付、し、同、政、府、案、局、の、手、に、引、渡、す、し、

但、し、之、を、引、渡、す、高、り、す、中、同、政、府、案、局、

同、政、府、案、局、の、義、務、を、負、つ、中、右、方、文、句、

の、後、中、幣、の、明、記、せ、し、中、右、方、文、句、

條、の、低、幣、に、更、に、割、合、ス、中、右、方、文、句、

MT 3.4.1.24-15

396

MT 3.4.1.24-15

395

3-0803

0233

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

(在滿洲米國商務友) 於此より保護する
云々

因大使の存案に基き日本政府に於て右五
億留の引渡を要請し、之より貿易周
知を以て存案の一應政府に請訓する中
主義として帝國政府を對し、對大使の意
見を承知し度中より速く、因大使の研
究上区答する中、カオラスの政府に於て之を

外務省

承認する中、やむを得ず疑ひは又之を以て
援う為に托するノ虞ナレトモ、トテ露人、感
情を氣遣ひ居る、如く此斯の如く、同
次、寧ろ口巴里、聯合國會議に決之
せらるるモノナラムトシ、餘の氣を来せし概見
を、之より更に更、エリオットに面会、同様
帝國政府に在り、内議に於て「エリオット」の昨
年英國代表者より率先して紙幣發行

MT 3.4.1.24-16

398

MT 3.4.1.24-16

397

3-0803

0234

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

二国に案ヲ提出シタルニ付、其後本國
 政府より津貼、國として米國に於て着手
 中、コロンビア半島ヲ移すハキ命令アリテ
 之ヲ撤回セリ而シテ英國政府於テ既ニ
 今國新紙幣ノ引渡ニ對シテ同意ヲ與ヘ
 タル旨ナリ五億留ハ大ニ款ノ作ラレハ
 今國ノ引渡ヲ止ムルコトニ無異ナラント口吻
 ヲ漏シ、尙ホ米國と一應研究ノ上
 意見ヲ申述フヘキニ極ナリ
 問題ナリ、偶々佛王年國ニ他方交渉
 云々ト云フヘシ
 之ヲ要スルニ五億留ノ引渡ニ関シテ米國
 政府ハ未だ、命令令ヲ發シ「オハス」
 政府ニテス之レヲ期待シ夫々手配中
 ニシテ英佛亦既ニ之ヲ賛成シ居ニ塔今
 右引渡ヲ妨グニ、於テ米國ノ極メテ

外務省

MT 3.4.1.24-15

400

MT 3.4.1.24-15

399

3-0803

0235

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

不利者ノ状ヲ察シ惹起スノ虞アリト思考
セシメ、ノミナリテ、今、引渡方ハ全額ニ在
大ナリ、今、引渡方ハ全額ニ在、
シテ、今、引渡方ハ全額ニ在、
サレド、今、引渡方ハ全額ニ在、

外務省

MT 3.4.1.24-15

401

3-0803

0236

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

乙字

大正八年三月七日

内田外務大臣

松平政務部長

西比利亞幣制如何ハ經濟上影響甚大ナルヲ以テ本邦政府ノ深ク留意スル所ナリ然レニ今多額ノ留紙幣ヲオムスク政府ニ交付スルニ於テハ紙幣ノ濫發ヲ誘致シ得ニ西比利亞幣制ハ益々混亂シ聯合興國ノ利益ヲ害スルニ至ルノ虞アルヲ以テ其引渡ニ際シ信用維持ノ手段トシテ發行局設置ヲ提テ示シタル次第ニテ引渡ソノモノニ異議アルニテ入但留紙幣ニオムスク政府ハ責任ヲ負フ旨ヲ捺印スルノミテハ信用保持上充分ナラスト認レルヲ以テ此ノ趣旨ヲ充分先ハ方ニ説示セラレ引渡前ニ於テ發行局案ニ付キ考査ヲ遂ケレハ様交渉シ其結果電報アリタル

正八年三月四日 記録第二部 接受

外務省

MT 3.4.1.24-15

403

MT 3.4.1.24-15

402

3-0803

0237

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

機密

費再面

文書課長

大正八年三月十四日接受

川越

44

大正八年三月十五日附

別紙
大正八年三月十五日發送済

経手機密送第ニ五番

主任 監理課

次官

通商局長

主管

西経援

幣原次官

神聖方次官宛

留紙幣發行局案ニ

関スル件

大正八年三月十四日 記録第三部接受

外務省

本件ニ関シ在浦潮松平政務部長ヨリ別紙通電報陵越候条供貴覽度此段中進候也

(別紙機密送第ニ五番付下)

別紙ハ机手政務部長電報第一七四

號ハラフレハ

MT 3.4.1.24-15

405

MT 3.4.1.24-15

404

3-0803

0238

(三五〇三) 吻

浦塩幣 古正八年三月九日午前九時
本省著 九月辰二時

内田外務大臣 松平政務部長

第一七四号

往電 幣引渡に關し東大係上令後要後

紙幣發行案ハ其持佛・伊代表者ヨリ
手交し置キタルカ何レモ專門家ノ知識
ヲ要スルニエトトテ未ダ意見ヲ述ベサル處
三月八日「モリス」往訪ノ際本官ハ同案
研究ノ上自歸東京ヘ帰リタル上外務

古正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

406

當局トモ緒スベキガ紙幣別著スル
案ハ他モ本件ニ關シテハ外務官ハイハ
ニモ申置キ本官ト協議ヲ遂ゲルマデハ五
億ノ紙幣ヲモ露國當局ヨリ手交スルニ
可程ニシハハト申居リ恰モ東金ハセタ
ルハイトニ其旨傳ヘタリ
卑見ニ依レバ昨今露人ノ米國攻撃ノ
一ノ材料ハ紙幣引渡シテ拒ミ居ルニ
トニ立ルヲ以テ往電第一七三号ノ右五
億ノ紙幣引渡シテ對シテハ帝國政府

MT 3.4.1.24-15

407

於テ異議ヲ唱ヘテザラント然ルヤ
ト思フス然ラザレバ紙幣ヲ度シ
テ責任ヲ全部日本ニ轉嫁セラル
ニ至ル虞有リ。
冷爾者ハ電報セリ。

MT 3.4.1.24-15

408

3-0803

0240

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

監理課



川越



國祿第一八三号

次官

松田参事

拝啓留紙幣發行局設置ノ件ニ関シ別紙
寫ノ通在哈爾賓今村財務官ヨリ電報有
候間爲念及御通知候也
大正八年三月二十一日

富田書記官

永井事務官殿

大正八年拾月四日 記録第二部接受

大藏省

MT 3.4.1.24-15

409

3-0803

0241

100

六、國紙幣發行局設置、

大正三年三月九日
分書 省着

高橋大藏大臣、今討財務大臣、第四五號
貴電第二五號材料紙幣發行局設置提議、
重要ニ松平政務部長ヨリ若シハ官ノ浦塩出張ヲ必要トスル
場合ニ電報入キ旨打合済、処今ニ其電報無キ府差控
慮リタルモ、昨日迄此際浦塩へ歸在セル岡田事務官ニ對シテハ
萬ト打合ニ遺忘ナキヲ期スル様、津會ノ置ケリ係レテクラ貴電ノ次
第ニ有之ニ付、今ニ應、松平政務部長ニ對シ、ハ出張ノ要否ヲ問
合ニ出張ノ要求アリ直ニ浦塩ニ割り充分協定スヘシ

大正八年拾月四日 記錄第一部接受

大藏省理財局

戒

今村財務局酒端斯德(出張所)

大正八年三月二十七日午前六時半
昭爾賓希
 當面著

高橋史藏大臣へ今村財務官より第四六號
松平政務部長ヨリ糸夕彦電ニ接セラルモノ
應面談スルノ必要アルヘシト存スルニヨリ明
十八日當地出發浦塩斷徳ニ伺フ

大正八年拾月四日 記錄第一部接受

NT 3.4.1.24-15

411

: MT 3.4.1.24-15

410

文書課長

大正 年 月 日 起草
同 年 月 日 附

送第

號

主任



次官

政務部長
松田

機

西經援

左記打合

内田大臣

在浦塩松平政務部長

電

才一二三

貴電一七四

大正八年拾月四日 記録第二部接受

外務省

五億留ノ紙幣引渡 帝国政府

異議ナシ 發行ノ設置案ニ付テハ

改定案ヲ送テ其ノ成立ニ努ム

是後行方案ニ付テ今村財務官買地

出張ノ節ニ同官ト充分協力アリタシ

MT 3.4.1.24-15

413

MT 3.4.1.24-15

412

電送第一九二三
大正八年三月廿八日

3-0803

0243

電信課長

大臣

次官

政務

通商

人事

會計

文書

參政官

副參政官

西河振

(三五〇三) 頃

浦塩祭 大正八年三月九日午前九時
本署著 九日午後二時

内田外務大臣 松平政務部長

才一七四号

往電才一七四号に關し

紙幣發行案ハ其傳佛、伊代表者ヨモ
手交し置キタルカ何レモ專門家ノ知識
ヲ要スルストテ未ダ意見ヲ述ベサル處
三月八日、モリス、往訪ノ際本官ハ尙ホ
研究ノ上自東京へ歸リタル上外務

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

414

當句トモ熟スベキカ近、紙幣對著スル

策ニ付キ本件ニ關シテハ外務官ハイト

ニモ申置キ本官ト協議ヲ遂グルマデハ五

億ノ紙幣ヲモ露國當局ニ手交スルマデト

ヲ控ヘシムベシト申度リ、恰モ東金ハセタ

ルハイトニ其旨傳ヘタリ、

卑見ニ依ルハ昨今露人ノ米國攻撃ノ

一ノ材料ハ紙幣引渡シヲ拒ム居ルニ

トニ立ルヲ以テ往電才一七四号ニ在リ

億ノ紙幣引渡シヲ對シテハ帝國政府

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MT 3.4.1.24-15

415

ニ於テ異議ヲ唱ヘラレザラレト然ルベ
シト思ハス。然ラザレバ紙幣引度シ
延ノ責任ヲ全部日本ニ轉嫁セラル
ニ至ル虞有リ。
冷再策ハ電報セリ。

大正八年拾月四日 記録第二部接受

MF 3.4.1.24-15

416

3-0803

0245

國秘第一六八号

擇啓留紙幣發行局設置件、開之別紙
寫、通在哈爾賓今村財務官宛電報
相成候間為念及御通知候也
大正八年三月十五日

富田書記官

永井事務官殿

大正八年拾月四日 記錄第二部接受

大藏省

MT 3.4.1.24-15

417

3-0803

0246

秘

大藏省理財局一

留紙幣發行局設置ノ件

大正八年三月十日發電

今村財政官へ高橋大藏大臣ヨリ 第ニ六號

留紙幣發行局設置案ノ件其後和議平政務部長ニ
於テモリス大使ニ内議シタル所會ニ同大使ニ對シテハ本國
政府ヨリ目下マニラニ保管留紙幣中五條留ハ直ニ之ヲカ
ムスクニ政府ニ引渡ス可シトノ訓電到着ニ居リ同大使ハ日本
政府ニ於テ右引渡ニ異議アルヲ質問レ奉行局案ニ關シテ
ハ研究ノ上返答スヘシト答ヘタル由ニシテ右ニ付外務省ヨリハ松平
政務部長ニ對シ本邦ハ紙幣ノ引渡ソノモノニ異議アルヲ示シ

大正八年三月四日 記錄第二部接受

大藏省理財局二

多額ノ留紙幣ノ交付ハ紙幣ノ濫發トナリ益ニ西比利亞幣
制ノ混亂ヲ來ス大虞アルヲ以テ其引渡ニ際シ信用維持ノ手段
トシテ發行局設置ヲ提案シタル次第ナルヲ以テ其引渡前本邦
發行局案ニ付研究ヲ遂ケシル様交渉方ヲ訓電セシカ三月
八日ヨリ以テ松平政務部長ニ對シ同人ハ但ク東京へ歸任スヘキ
ニ付本案ニ關シテハ研究ノ上直接外務省局ニ談合スヘク又
五條留ハ件ハ商務官ニ命ジ同人ト以議ヲ遂クル迄ハ引渡ヲ控
ヘシムヘキ旨申出タル由ニ英佛伊代表者ハ發行局案ニ對シ
何レモ賛成家ノ如シタルヲ要トスル為メ其意見ヲ明示スル
ヲリル由ナルニ因リ五條留紙幣引渡問題モアリ發行局

MT 3.4.1.24-15

419

MT 3.4.1.24-15

418

3-0803

0247

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

案ハ至急決定ヲ要スルニ付貴官ハ秘書事務部長ト
合シテ要アリハ浦鑑ヘ出張來案交渉上援助相成度
宜ク細則務官本月十日母堂病氣見舞ハ為時賜顧

大藏省理財局 三

MT 3.4.1.24-15

420

3-0803

0248

次臣

機密

大正八年三月廿六日接受

海濱

校正



別
紙

附 大正八年參月廿六日發送濟

經書機密送第八二號

主任

主管

西經授

幣魚次宸

神聖大皇帝

留紙幣若干而改造之件

大正八年拾月四日 記錄第二部接受

首題，件、付、三月二十日、副紙寫

外務省

通，在浦塩松平政務部長

電報致置主條係為念及市

通六義也

MT 3.4.1.24-16

422

MT 3.4.1.24-15

421

3-0803

0249

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

案

松平政務部長

内田外務大臣

カ億留ノ紙幣引渡一件ハ帝國政府ニ於テ
異議ナキニ付可然御措置アリタシ尤モ發行局
設置案ニ付テハ各國代表者ニ於テモ篤ト政
ヲ遂ケ喜ノ成主ニ努ル様致シタシ尙ホ該發行
局案ニ付今村財務官貴地ニ出張ノ節ハ
同官ト充分協力アリタシ

大正八年拾月四日 記録第二部接受

外務省

MT 3.4.1.24-15

423

3-0803

0250

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>